

令和5年度 大阪大学 数理・データ科学教育研究センター(MMDS)  
アドバイザー会議 議事概要

○日時：令和6年3月27日(水)15:00-17:05

○開催形態：Zoomによるオンライン開催

○出席者：(アドバイザー会議委員)

一般財団法人 阪大微生物病研究会 理事 米田悦啓

近畿経済産業局 地域経済部長 黒田俊久

(オブザーバー)

東京医科歯科大学 教授(MMDS 招聘教授) 竹内 勝之

株式会社日立システムズ チーフ・データサイエンス・エキスパート

(MMDS 招聘教授) 板井 光輝

(大阪大学 数理・データ科学教育研究センター )

狩野 裕 センター長、鈴木 貴 副センター長、内田雅之 教授

高野 歩特任教授、朝倉暢彦特任准教授、松原繁夫特任教授、野島陽水准教授

(事務) 松山知子、中平あずさ、牧野恭子

○議事概要

1. MDA (数理・データサイエンス・AI 教育強化) 事業について

鈴木副センター長から、文部科学省推進事業「大学における数理・データサイエンス・AI 教育の全国展開」について説明があり、大阪大学 数理・データ科学教育研究センターでの取り組みについて報告があった。

2. 数理・データサイエンス・AI 教育プログラム認定コースに関する大阪大学の状況について

鈴木副センター長から、数理・データサイエンス・AI 教育プログラムの認定申請状況について説明があり、令和5年度リテラシーレベル、応用基礎レベルの実績報告があった。

また、大阪大学の応用基礎レベル(基礎工学部・工学部)学部プログラムが令和5年度プラス選定を受けたことにより、公益社団法人私立大学情報教育協会からプログラム活動について会報冊子に掲載したいと依頼があった旨、報告があった。

【出席者意見】

近畿経済産業局 黒田様

データサイエンティストの育成は経済界も関心が高く、今後MDAと経済学との係りに期待したい。

阪大微生物病研究会 米田様

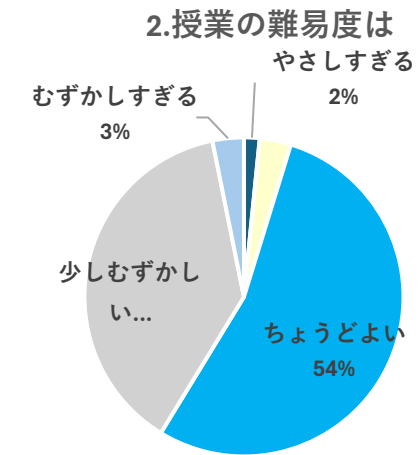
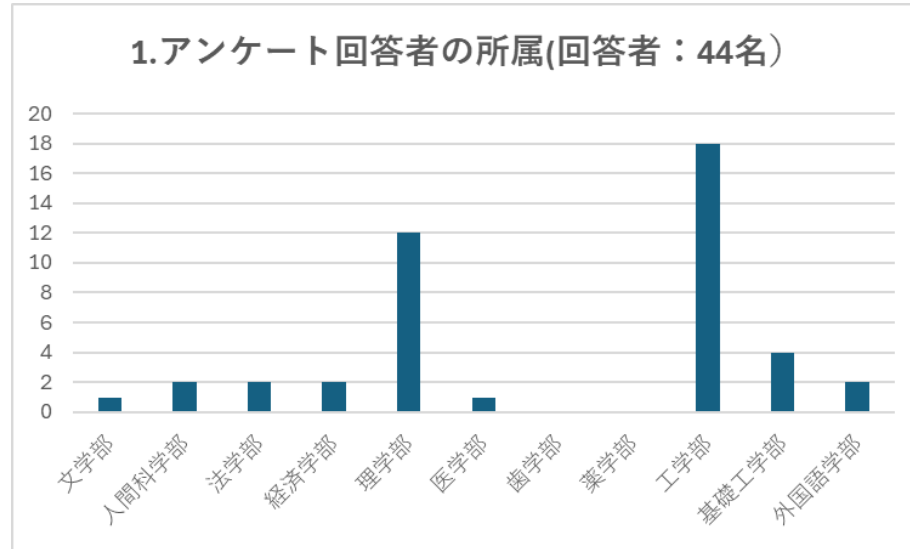
プログラムが始動した頃に比べ、カリキュラムがより充実し、取り組みの進展を感じている。今後

医歯薬系学部へもプログラムを普及したいということで、問題点などがあればアドバイスをしたい。  
株式会社日立システムズ 板井様

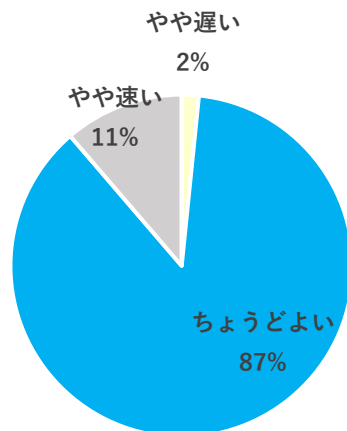
現在、企業独自のデータサイエンス認定制度を設けている会社が多数あり、企業が求めるデータサイエンティストの能力と MDASH 認定を結びつけるのが難しいと感じる。今後、MDASH 認定と企業内で定める認定の指針などが示されれば、認定プログラムはより学生の就職に有利に働くのではないかと思う。

以上

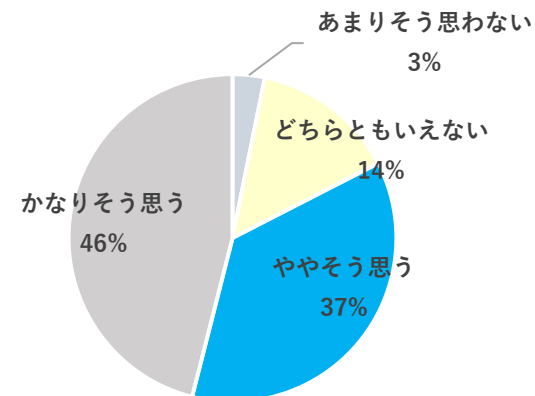
# 数理・DS・AI応用基礎教育プログラム 選択必修科目「データ科学のための数理」 令和5年度（2023年度） 授業評価アンケート



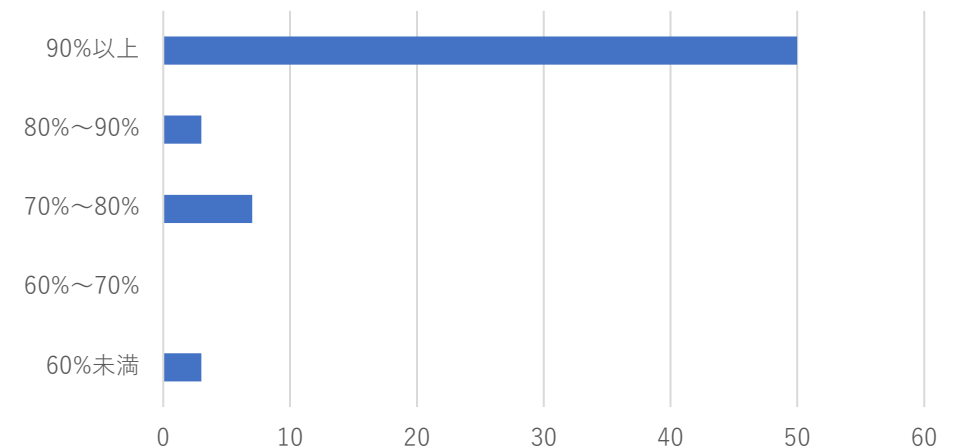
### 3. 授業の新速度は



### 4. 授業はシラバスに沿って体系的に組み立てられていたか

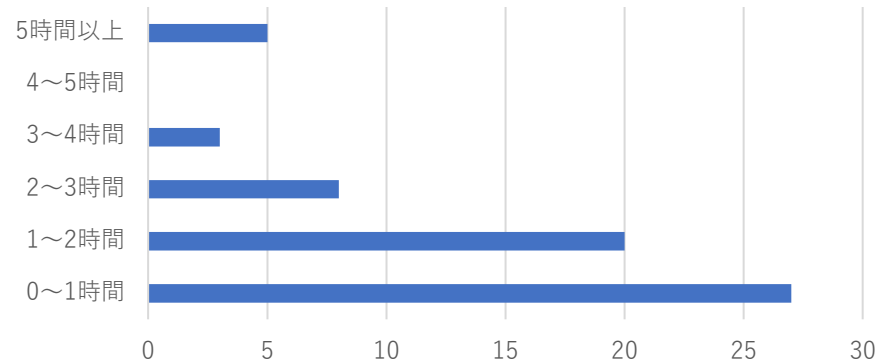


### 5. この授業に時間通りに出席した割合

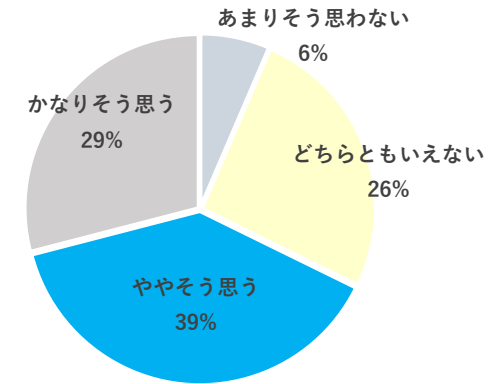


# 数理・DS・AI応用基礎教育プログラム 選択必修科目「データ科学のための数理」 令和5年度（2023年度） 授業評価アンケート

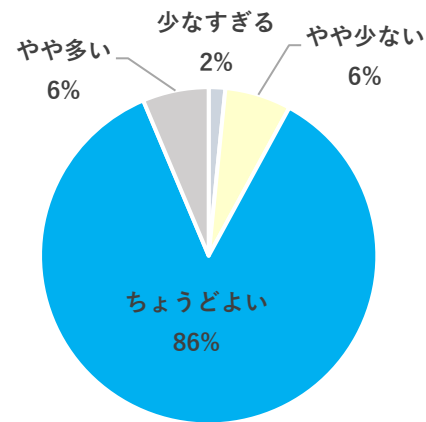
6.この授業に学習にあてた1週間当たりの  
平均時間



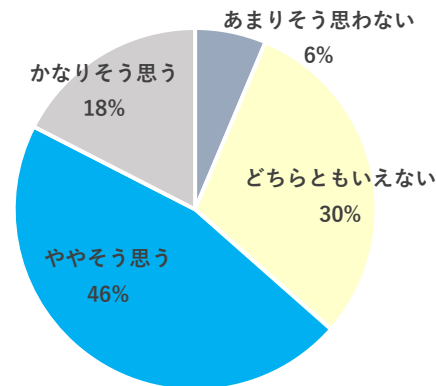
7.教員の指示・説明はわかりやすかった



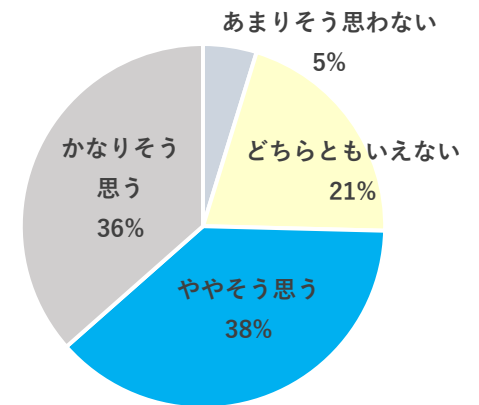
8.授業で課された課題の分量



9.この授業を通して、身につけるものとして期待  
された学習成果が得られたか



10.総合的に見て、この授業に満足している



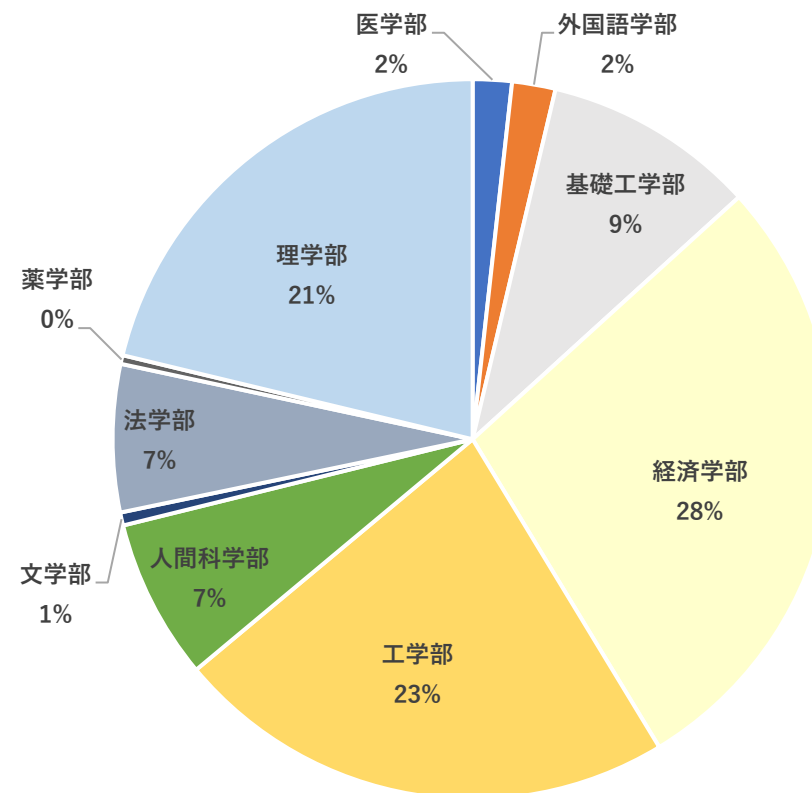
# 数理・DS・AI応用基礎教育プログラム 選択必修科目「データ科学のための数理」 令和5年度（2023年度） 授業評価アンケート

## 授業感想（自由記載）

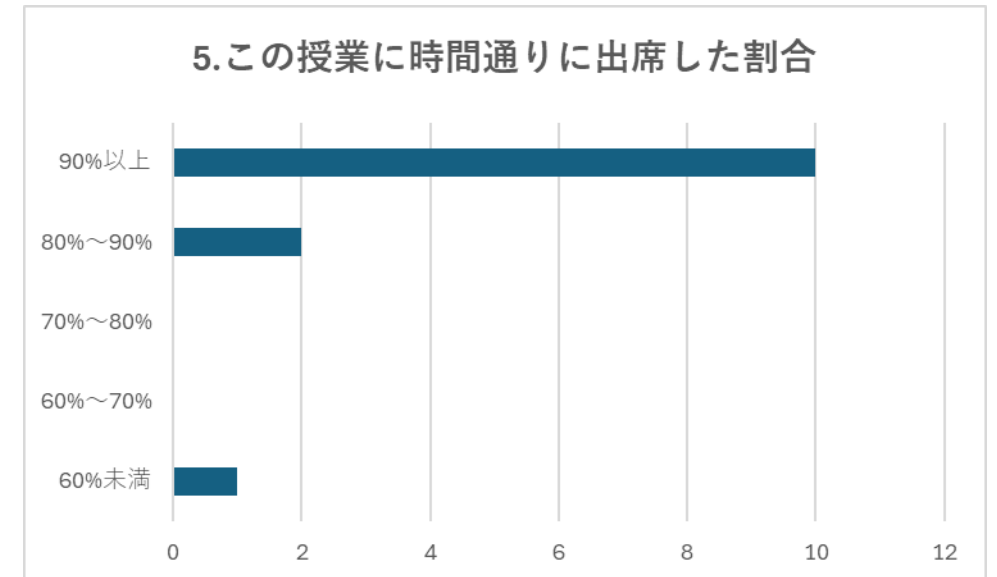
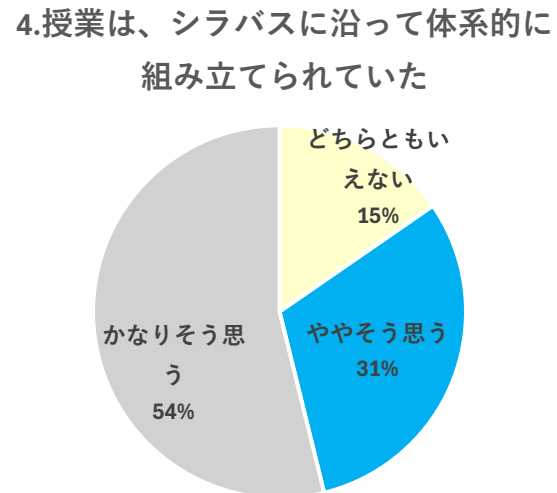
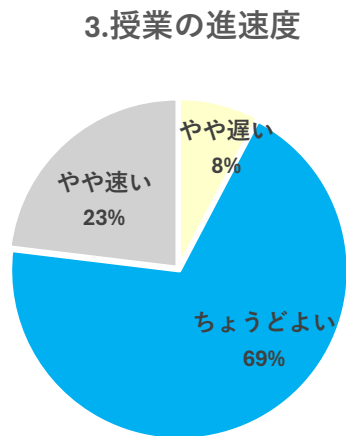
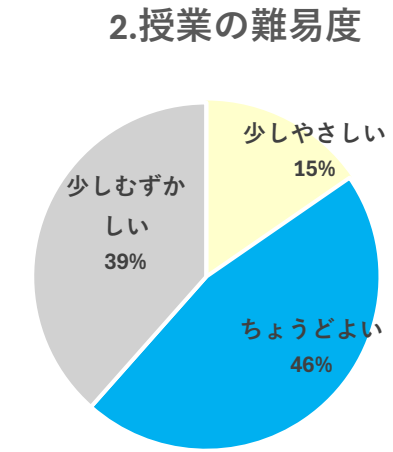
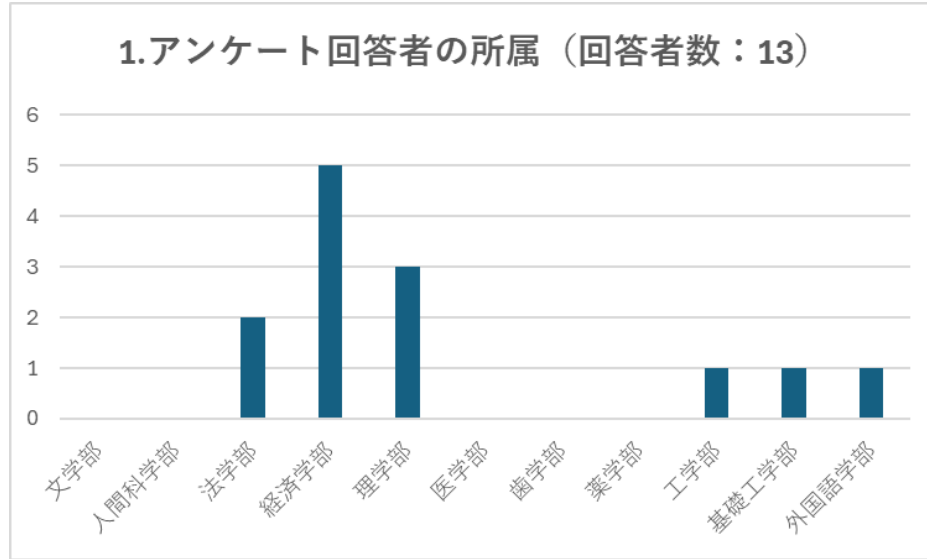
- ・ 完全なオンデマンド形式だったので、都合の良い時に進められてよかった。通常の確認クイズと比べてレポート課題が難しかった。
- ・ 文系の学生にとっては授業だけではわからないことが多かったように感じました。
- ・ 分かりやすく簡潔に解説していただき、文系である私にとっても非常に興味深い内容でした
- ・ 応用的な内容もあって理解が難しいところもあったが、データ科学の興味を深めることにつながった。
- ・ 情報科学の知識を得るだけでなく、数学を用いることでデータに対する考え方や応用の仕組みを知るきっかけになる、非常に良い講義だった。
- ・ 動画での説明が丁寧だったので、様々な内容を理解することができた。
- ・ 文系にとっては授業内容がかなり難しいと感じたが、抽象的にとらえることで何とか理解できた。数式の多さに圧倒されたが課題自体は本質的なところが掴めていれば解くことができたのでよかった。

# 数理・DS・AI応用基礎教育プログラム 選択必修科目「データ科学のための数理」 令和5年度（2023年度） 学部別受講者数・割合

学部	受講者数	履修率
医学部	9	2%
外国語学部	10	2%
基礎工学部	49	9%
経済学部	144	28%
工学部	116	23%
人間科学部	37	7%
文学部	3	1%
法学部	34	7%
薬学部	2	0%
理学部	109	21%
<b>総計</b>	<b>513</b>	

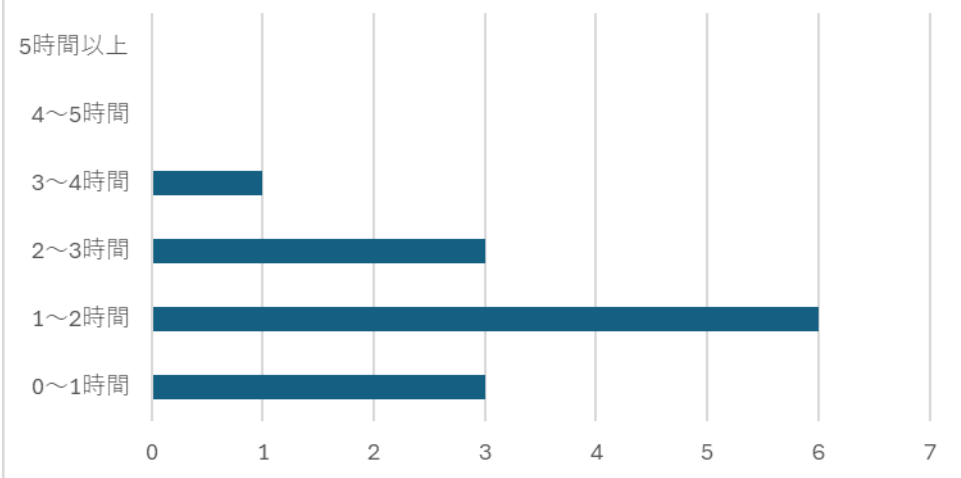


# 数理・DS・AI応用基礎教育プログラム 選択必修科目「データ・AIエンジニアリング基礎」 令和5年度（2023年度） 授業評価アンケート

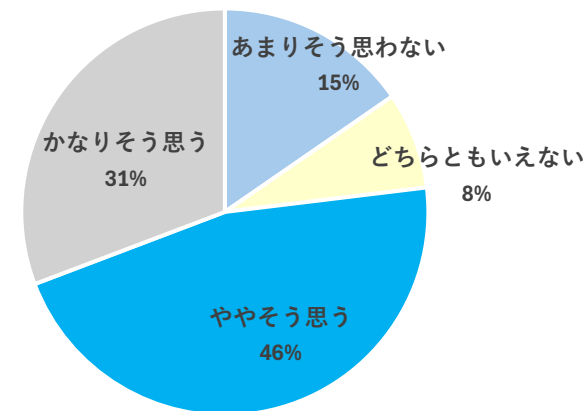


# 数理・DS・AI応用基礎教育プログラム 選択必修科目「データ・AIエンジニアリング基礎」 令和5年度（2023年度） 授業評価アンケート

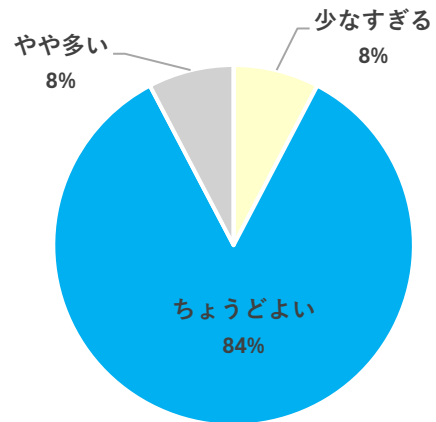
### 6.この授業に学習にあてた1週間あたりの平均時間



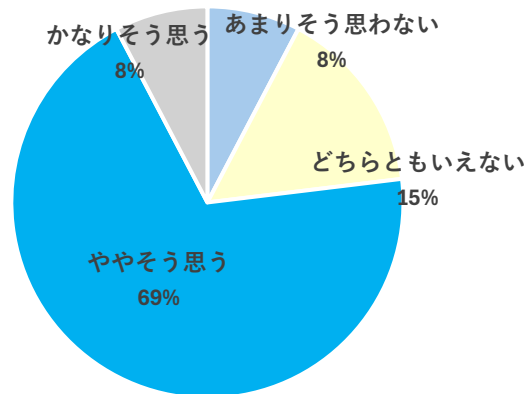
### 7.教員の指示・説明はわかりやすかった



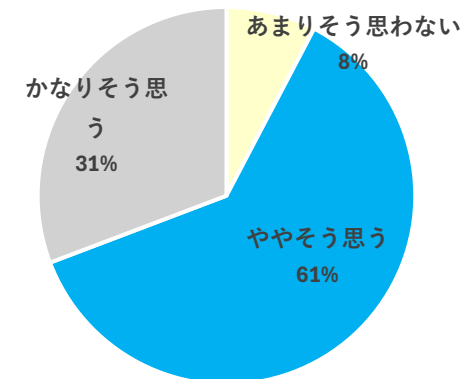
### 8.授業で課された課題の分量



### 9.この授業を通して身につけるべきものとして期待された成果が得られたか



### 10.総合的に見てこの授業に満足しているか





# 数理・DS・AI応用基礎教育プログラム 選択必修科目「データ科学のための数理」 令和5年度（2023年度） 授業評価アンケート

## 授業感想（自由記載）

- ・ 講義の内容は面白かったが、どうしても最初に決めた予定を崩してしまい、最後の方にたまった講義を一気に終わらせるという形になってしまった。また、話を聞くだけになってしまったので、あまり実感としての理解はできなかった。今後の講義で扱うことがあるときに、思い出し、見直すことでこの講義をより活用していこうと思う。
- ・ 期末課題の内容を早めに知ることができたのがよかったです。授業内容が理系よりだったので、文系の私にはわかりづらいものが多かったです。

数理・DS・AI応用基礎教育プログラム 選択必修科目「データ・AIエンジニアリング基礎」  
令和5年度（2023年度） 学部別受講者数・割合

学部	受講者数	履修率
医学部	4	2%
外国語学部	12	7%
基礎工学部	11	6%
経済学部	73	41%
工学部	21	12%
人間科学部	15	8%
文学部	2	1%
法学部	19	11%
理学部	22	12%
総計	179	

